

平成 31 年 2 月 21 日
公益財団法人東京観光財団

平成 31 年度国際スポーツ大会後を見据えた観光 PR 業務の委託
(海外におけるテレビ CM 放映を中心としたプロモーション)
事業者選定 (プロポーザル方式) 実施要領

1 目的

東京都観光産業振興実行プランで掲げる「PRIME 観光都市・東京」の実現を図り、訪都旅行者数を増大させるため、東京 2020 大会の開催と、さらにその先を見据え、国内外に向けて「旅行地としての東京」の魅力を印象づけるための取組を実施している。

本事業はその一環として、平成 26 年に定めた「東京のブランディング戦略」に基づき、東京の持つ都市としての魅力をより印象的に発信するためのアイコンとキャッチフレーズ「Tokyo Tokyo Old meets New」(以下、「アイコン」という。)を活用しつつ、東京 2020 大会に向けて世界中から東京に注目が集まる機会を最大限に活かしたテレビ CM を中心としたプロモーションを実施し、大会後の訪問にもつながる訪都外国人旅行者の増大を図ることを目的とする。

については、上記目的を達成すべく、企画力、実施能力等に最も優れた委託事業者を選定するため、標記業務における委託事業者をプロポーザル方式で募集し、企画審査会を実施する。

2 委託内容

仕様書のとおりとする。

3 事業提案上限額

金 560,000,000 円也

※上記金額は、消費税等諸税を含む総額とする。

4 契約の履行期間

平成 31 年 4 月 1 日から平成 32 年 (2020 年) 3 月 31 日まで

5 選考について

選考については以下の手順及び日程で行う。

(1) 公募開始及び希望申出受付開始

平成 31 年 2 月 21 日 (木)

希望申出方法については、TCVB ホームページにて契約情報を参照のこと。

(2) 公募締切

平成 31 年 2 月 27 日（水）正午

(3) 企画審査会への指名通知

平成 31 年 2 月 28 日（木）中に行う。

(4) 質問の受付期間

平成 31 年 2 月 28 日（木）から 3 月 4 日（月）正午

実施要領別紙 1 「質問票」に質問事項を記入し、電子メールにより送付すること。

(5) 質問への一斉回答

平成 31 年 3 月 5 日（火）中に行う。

(6) 企画提案書及び見積書の提出期限

平成 31 年 3 月 15 日（金）正午

(7) 企画審査会の開催

平成 31 年 3 月 22 日（金）

(8) 審査結果の通知

平成 31 年 3 月 25 日（月）までに行う。

6 企画審査会に必要な提出物と提出方法

(1) 提出物

ア 企画提案書

企画提案書は、原則下記の項目に従い作成し、A4 版横、各項番号を明記し提出すること。企画提案書のタイトルは、「平成 31 年度国際スポーツ大会後を見据えた観光 PR 業務の委託（海外におけるテレビ CM 放映を中心としたプロモーション）」とすること。

(ア) 全体的なスケジュール

(イ) 関連実績

(ウ) 全体施策

(エ) テレビ CM 放映関連業務

(オ) エディトリアル番組関連業務

(カ) 媒体連動施策関連業務

(キ) 効果測定関連業務

(ク) 上記(ア)～(キ)の概要一覧

概要一覧は下記 8 の選考の評価ポイント(1)～(4)に沿って記入すること。

イ 見積書

(ア) 仕様書の項目別の内訳及び見積総額を記載すること。

(イ) 見積総額には消費税等諸税を含んだ金額とすること。なお、消費税は 10%で見積もること。

ウ 企画提案書および見積書データ

企画提案書および見積書の PDF データを DVD で提出すること。

(2) 提出部数と提出体裁

ア 提出部数

次に指定のあるものを除き、自社名及びロゴマーク等は一切記入しないこと。ただし、業務にあたっての再委託先、協力先がグループ会社以外の場合は、提案書（社名あり・なし）に全て明記すること。

提出物	自社名及びロゴ	会社印	提出部数
ア 企画提案書	なし	なし	12 部
	あり	なし	1 部
イ 見積書	なし	なし	12 部
	あり	あり	1 部
ウ 電子記録媒体	あり	なし	1 部

イ 提出体裁

「(1) 提出物 ア 企画提案書 及び イ 見積書」については、合わせて1つの形状とし、左上をダブルクリップで留めたものを提出する（製本、ステープル留め等不可、見積書は最終ページとする）。

ウ 書面の宛先

宛先は公益財団法人東京観光財団理事長宛とすること。

(3) 提出方法及び提出場所

ア 提出方法

郵送又は持参とする（宅配便不可）。

提出物の封筒に「平成 31 年度国際スポーツ大会後を見据えた観光 PR 業務の委託（海外におけるテレビ CM 放映を中心としたプロモーション）事業者選定企画審査会資料」と記載すること。

イ 提出場所

公益財団法人東京観光財団 観光事業部

郵便番号 162-0801

東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 5 階

(4) 企画提案応募の辞退

企画提案応募を辞退する場合は実施要領別紙 2「辞退届」を平成 31 年 3 月 15 日（金）正午までに提出すること。

(5) 注意事項

提出期限までに提出物が届かない場合は、企画審査会への参加を辞退したものとみなす。

7 企画審査会について

(1) 実施日

平成 31 年 3 月 22 日（金）予定

(2) 実施場所

〒162-8626 新宿区山吹町 11 番地 1

測量年金会館 会議室

(3) 実施時間

各社の開始時間、提案説明時間等については指名通知後に別途通知する。なお各社は、開始時間の 15 分前には、測量年金会館ビル内の指定場所で待機すること。

(4) 実施方法

応募者（各社 4 名以内）によるプレゼンテーションとする。

8 選考の評価ポイント

企画審査会においては、TCVB が別途定める「平成 31 年度国際スポーツ大会後を見据えた観光 PR 業務の委託（海外におけるテレビ CM 放映を中心としたプロモーション）事業者選定企画審査会実施要領」に基づき選考を執り行う。評価のポイントについては、下記のとおりとする。

(1) 全体

- ・仕様の内容を十分理解し、必要とされる全ての業務において企画提案されているか。
- ・効率的かつ円滑な業務運営が行える関連実績およびスケジュールが提案されているか。
- ・東京のブランディング戦略やアイコンのコンセプトが反映された内容であるか。

(2) テレビCM放映関連業務

- ・CM 放送本数は適切か。
- ・放送局は、複数を組み合わせ、多くの人々に効果的な訴求が可能な提案がされているか。
- ・市場特性やビッグイベントの時期等を踏まえ、放送する地域ごとに時期、時間帯、本数が最も効果的な露出となるように提案されているか。

(3) エディトリアル番組の制作・放映業務

- ・本事業の目的や東京のブランディング戦略及びアイコンのコンセプトをふまえ、海外の一般市民が旅行地としての東京に関心を持つ内容となるよう提案されているか。
- ・テレビ CM 放送業務や、番組映像の二次利用など TCVB の他の事業との有機的な連携、相乗効果が期待できる内容か。

(4) 媒体連動施策

- ・テレビ放送以外で媒体の特性やプラットフォームを生かした効果的な内容になっているか。

(5) 効果測定方法

- ・テレビCM、エディトリアル番組、及び媒体連動施策の効果を適切に測定でき、今後のよりよいプロモーションにつながる分析等が行える提案内容であるか。
- ・調査の対象国、手法、及び1カ国あたりのサンプル数は適切か。

(6) その他

- ・価格の妥当性

9 選考結果の通知について

全ての応募者に対し、選考結果を文書にて通知する。なお、審査内容にかかわる質問については一切受け付けない。

10 質問等

仕様書及び委託事業選定に関する質問については、質問受付期間中 E-Mail（アドレスは指名通知を受けた事業者別に別途通知する。）にて受け付ける。質問内容については、全て事務局で取りまとめた上で、指名通知を受けた全ての事業者に対し、一斉に回答する。

11 その他

- (1) 企画提案応募に係る費用については、全て応募者の負担とする。
- (2) 応募書類等に関しては一切返却しない。
- (3) 応募を辞退する場合は、提出物の提出期限前日までに辞退届を提出すること。

12 本件の問い合わせ先

公益財団法人東京観光財団 観光事業部（担当：原、大幸）

郵便番号 162-0801

東京都新宿区山吹町 346 番地 6 日新ビル 5 階

電話：03-5579-2683 FAX：03-5579-2685